

**救急フェアで  
AED講習**

救急の日

救急医療週間(九月九日～同月十五日)初日の救急の日に、広く市民の皆さんに応急手当の体験を通じて、救護の正しい知識や救急医療への理解を深めてもらうため、津市消防本部では三重県看護協会津支部の協力を得て、高茶屋小森町のイオン津南ショッピングセンターサンバレー内の多目的ホールで救急フェアを開催しました。

会場には、健康相談・介護相談、心肺蘇生やAED(自動体外式除細動器)の体験コーナー、子供向けのぬり絵や顔出しパネルによる記念撮影コーナーなどが設けられ、大勢の買い物客でたいへん賑わっていました。

健康相談コーナーなどでは、同支部の看護師による血圧・骨密度・体脂肪測定なども行われ、来場者は健康管理に対するアドバイスを熱心に聞いていま



AEDコーナー



健康相談コーナー

した。また、応急手当コーナーでは、救急救命士や女性消防団員が、心肺蘇生法とAEDの取り扱いについて丁寧に説明した後、参加者は実際のAEDの取り扱いなどを体験し、受講した男性は、「もしもの時に役立てたい。」と真剣な表情で話していました。

当消防本部では、万が一に備えて、一人でも多くの人に救命講習会などで応急手当を習得して頂きたいと考えていますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

**大地震**

**備えあれば憂いなし  
中山自主防災会が訓練**

**南分署**

去る八月十八日には、高茶屋小森町の中山自主防災会(奥山廣会長)が、中山集会所とその周辺において、いつ発生するか危惧されている大地震に備えて防災訓練が行われました。

夏の強い太陽が照りつける中、子供からお年寄りまで多数の住民がタオル片手に汗をぬぐいながら訓練に取り組みました。

訓練では、三重県地震体験車(名称・そなえちゃん)での揺れの体験、煙体験、水消火器によ

る初期消火など、また、応急手当コーナーでは、救急救命士の指導の下、外傷や骨折などの手当、応急担架の作成方法などの訓練がてきぱきと行われました。

また、住宅用火災警報器の展示コーナーでは、南分署員から同火災警報器の設置の重要性について説明を受けると、聞いていた女性の表情から、同火災警報器の設置の大切さが伝わったことがうかがえました。



早く消える～！

**もうすでにお済みですか？  
住宅用火災警報器の設置！**

消防法及び津市火災予防条例により、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられました。

新築住宅は、平成18年6月1日から設置が必要  
既存住宅は、平成20年5月31日までに設置が必要



購入の際には、日本消防検定協会の鑑定マーク「NSマーク」のついたものを購入しましょう。

くわしくは消防本部予防課へ

TEL 254-0354



住宅用火災警報器

**全日本選抜綱引大会で  
津消防 見事 準優勝！**



津消防綱引チーム 全員集合！

二〇〇七年おおさか全日本選抜綱引大会が、八月二十六日に大阪府大阪市此花区北港緑地二丁目舞洲アリーナで、全国各地から六十二チーム五種目が参加して開催されました。

津消防綱引チーム(上杉初男監督)は、選抜男子の部(参加十九チーム)に参加し、強豪相手に熱戦を繰り広げ、勝ち上つてきました。

決勝戦では、予選で勝利したチームと対戦し、一本目は三分を超える大熱戦となり、今一步の力が及ばず、残念ながら敗退しましたが見事、準優勝の栄冠に輝きました。

上杉監督をはじめ、選手一同は、「さらに猛練習を重ねて、必ず全国大会で優勝を果たしたい。」と熱く語っていました。

**消防情報** 津消防タイムズなど消防関係ページは、津市ホームページ(アドレスは下記に表示)のトップページ生活ガイドの消防情報からご覧下さい。